

【取組内容】 家庭科での情報活用能力の育成

第1学年 技術・家庭 家庭分野

「旬の食材を使った一押しレシピを紹介しよう！」



家庭科で、旬の食材を使った調理実習を行った。

その後、一押しレシピを紹介するためのポスターをデザインツールを活用して作成し、文化祭で掲示

Happy Halloween

ぎんぴらごぼう

れんこんをドクロ型に！

材料	(1人分)
ごぼう	70g
にんじん	25g
れんこん	25g
酒	20ml
しょうゆ	13g
砂糖	4g
みりん	18g
ごま油	適量
いりごま	適量

【作り方】

- ①ごぼうはささがきをし、水にさらしておく。
- ②にんじんはせんざり、れんこんはドクロ型に切る。
- ③フライパンにごま油をしき、食材がしんなりするまでいためる。
- ④酒を加え、全体にからめる。
- ⑤残りの調味料を加え、煮汁がなくなるまで煮詰める。
- ⑥火を止め、少し置いておく。
- ⑦盛り付け、いりごまをふる。

旬の食材を使い、調理実習を行った。調理実習後、文化祭で友達や保護者・地域の方に向けて一押しレシピを分かりやすく紹介するため、デザインツールを活用してポスターを作成した。生徒は、デザインツールの機能を駆使しながら、イラストを挿入したり、文字の色やフォント、背景を工夫したりして季節感を意識しポスター作成を意欲的に行った。

【取組内容】 「端末の日常的な持ち帰りによる家庭学習の充実」

Excelで作成した個別の家庭学習進度表をTeamsで共有

	A	D	E	F	G	H
1		社会	理科	家庭科	総合	その他
18	10月23日					
19	10月24日					みんなのサマー切延長
20	10月25日					
21	10月26日					
22	10月27日					
23	10月28日	地理ワークP28・29				
24	10月29日					
25	10月30日					
26	10月31日					みんなのサマー切再延長
27	11月1日					
28	11月2日					
29	11月3日					

	A	C	D	E	F	G	H
1		英語	社会	理科	家庭科	総合	その他
11	10月16日						
12	10月17日	ワークP40～53					
13	10月18日				布教所		
14	10月19日						
15	10月20日						
16	10月21日		地理ワークP26・27				
17	10月22日						
18	10月23日						
19	10月24日			ワーク進められるところ2ページ			
20	10月25日						国語ワークP62～

提出済の課題は青色、未提出の課題は黄色で表示
 教師だけではなく、生徒同士でも互いの進捗状況を確認でき、それぞれが刺激を受けながら学習に取り組むことができる

リーディングDXスクール事業【実践事例】

佐渡市立内海府中学校（新潟県）【指定校】

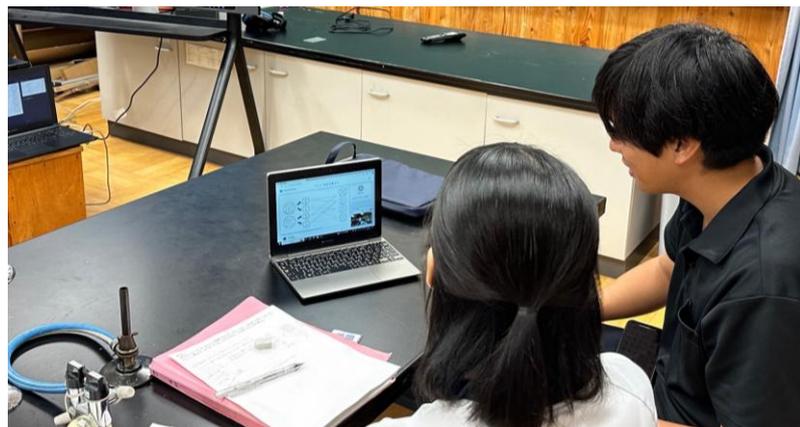
【取組内容】 オンライン授業をととした「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

【目的】

本校は小規模校であり、生徒同士の『協働的な学び』を十分に実施することが困難な状況にある。この課題に対応するため、オンライン授業を導入し、より多くの生徒との意見交換を可能にすることで、生徒が多様な視点に触れ、自身の考えを見直し、より深い学びを実現できる環境を整備する。

【実践内容】

中学校第三学年理科「遺伝と進化」
小規模校同士でオンラインでつなぎ、授業を行った。



【実践例①】 「脊椎動物の進化の道すじ」

Whiteboard機能を活用し、カモノハシのような『2つの分類の中間的な特徴をもつ動物』について、オンライン上で共同編集機能を用いて特徴を整理した。その過程で、既習の『動物の分類基準』を参照しながら、オンライン上の生徒同士で議論を重ね、中間的特徴を持つ動物の分類について合意形成を図った。

【実践例②】 「遺伝の規則性」

「遺伝の規則性」の学習の発展で、「血液型の遺伝」について学習を行った。その内容をまとめ、Teamsの会議機能を活用して、学習内容の発表と事前に確認しておいた親の血液型から子の血液型をあてる活動を行った。自分が調べたことを相手に伝える言語活動につながった。

【取組の成果】

- ・生徒が他人の意見を聞き、自分の考えを練り直すことができた。
- ・オンライン相手の生徒の疑問点や授業の振り返りを共有することで生徒は新たな視点で物事をみて、興味・関心を高めることができた。